

異性を示すものにはしなかった
るのか。

当然、「美的センス」とでも
いった、より高次の認知機能を
駆使したうえで作品を作ってい
たであろうことは間違いないと
は思う。だが、それでもなお、
彼自身が見ていた景色が常人が
見ているそれとは異なる可能性
について考えてみたい。

立体的な表現というのはつま
り空間認知のことなのだが、こ
れは脳の頭頂葉、側頭葉、後頭
葉のちよつと合間のような位置
にある下頭頂小葉という部分が

た空間認知力

彼の面を見るたびに、その脳の
中の風景の広がりかどのよう
であったかを想像してしまっ

の具合は違

有名なのは、アインシュタイン
で、この人は常人よりも15%
ほどの領域が大きかったとい
われる。そのために、高い空間
認知能力を必要とするテニスル
計算が得意だったと考えられて
いるのだ。

広重は、もしかしたらこの領
域が人並み外れて発達していた
ために、他の人が及びもつかな
い大胆な構図をいともかんたんに
平面上に書き
起すことが
できたのでは
あるまいか。

あるまいか。

中野 木 村松 友視 室井 火 花田 水 紀凱



プレゼント

香川・高松競輪場は17日から
4日間、平成28年熊本地震被災
地支援競輪「第1回ウィナーズ
カップ」(GII)を開催する。
今年から新設のGIIレース
で、SS班の全9選手が集結
ほかにもヤンググランプリ出場
選手や昨年夏に開催されたりオ

のイベントも多
しており、初代王
者の座をかけた激
しいバトルが期待
できる。
期間中に行われ
る場内イベントに
は多彩なゲストが
登場。19日には「魔法つかいプ
リキュアショー」も行われ
る。

開催を記念して、特製クオカ
ード(500円分)を10人に。
【応募要項】はがきに希望プレ
ゼントと、〒住所、氏名、年齢、
紙面の感想を書いて、TEL0
816060夕刊フジ報道部プレ
ゼント係へ。15日必着。当選者は
土曜に順次掲載。

漂流本線 日本海

日本海沿岸に飛来していた白鳥の北
帰りが始まった。寒くて雪の多かった
冬がもうすぐ終わる。

だが、白鳥の故郷と同じロシアから
漂流してきたプラスチック容器一写真
一は、北帰行するはずもなく、砂浜に
留まり続ける。ロシア語が読めないの
で詳細は不明だが、どうやら洗濯用洗
剤のようだ。

「白鳥のように真っ白になります」
というのがうたい文句なのだろうか。
白鳥っぽくするために、注ぎ口が曲が
っている。内容物が出にくくて使いに

ロシアに帰らない白鳥



くそんな形状だが、ロシア
重視が優先するのだろうか

大宮知信 人生一毛作

おおみや・ともぶ ノンフィクション・ライ
ター。1948年、茨城県生まれ、中学卒業後、
集団就職。週刊誌編集者など二十数回の転職を繰
り返し、現在に至る。『平山郁夫の真実』(新講
社)「死ぬのにくらかかるか」(祥伝社)な
ど著書多数。

経営コンサルタントというこ
高学歴のエリートを思い浮かべ
るが、風土改革コンサルタント
の手塚利男さん(64)は中卒・
集団就職。筆者も15の春に集団
就職で上京し、社会人となった
中卒である。中卒のライターな
ら多分ないと思うけど、中
卒たたき上げのコンサルタント

も珍しいのではないかと。そついで
うと手塚さんは「いないでしょ
うね。私自身こんな仕事をする
ことになるとは、まったく想像
もしてませんでした」と苦笑。
山形県生まれ。中学校を出て
いすゞ自動車に就職。工場の幹
部を育成する企業内学校でもの
作りの基礎を学び、工場の設備

機械を修理する「設備保全」に
配属された。1991年、トヨ
タ方式をモデルに「いすゞ生産
方式」を構築する活動に参加し
たことが転機に。現場から会長
室まで出入り自由な「プラブラ
社員」として、改革の全社推進
を主導した実績が認められ、44
歳で川崎工場の総務部長に抜擢

中卒たたき上げの総務部長が 組織を変えるコンサルに転身



「(ばつてき)された。
「トヨタ系のコンサルタント
と一緒に仕事を始めたら、これ
が面白くて、将来転職したらコ
ンサルタントになれるかもしれ
ないと、このとき初めてコンサ
ルタントを意識した」
リストラ対象者の仕事を幹旋

企業の体質改革を支
援する「スコーラ・コン
サルタント」で実績を
積み、2006年に自
分の会社「プロフェ
ス」を設立。メーカー
を中心に組織風土変革
の支援を行っている。
著書を手に入れた「いままで
の取り組みを題材に、
これからも本を書いて
いきたい」と手塚さん

(あつせん)する子会社に飛ば
されたことがきっかけで、早期
退職を決意。「せっかくなので
社にしようと思っただけで来た
のに」具体的な計画はなかった
が、いままでの経験を生かした
仕事はできるはずだと、妻と相
談して49歳の時に辞めた。

近年、強いリーダーを求める
傾向が高まっているが、手塚さ
んは「気づいてもらう」コンサ
ルティングを重視。「社員1人
ひとり主体的に考えるよう支
援しているのに、最近はずい
ぶん答えを求めるお客さまが多
い。非常にやりにくくなってい
ます」

手塚さんのおかげで会社の風
通しがよくなったよといわれ
ると、「素直にうれい」。ちょ
っとした運命のいたずらで想像
もしていなかった仕事に就く。
だから人生はおもしろい。